

大学院 経営学研究科

グローバルビジネス

経営学・商学・会計学で
わが国をリードする

経営学研究科は昭和28年(1953年)の創設以来、約半世紀にわたって、理論と実証、批判と想像をキー・コンセプトとして、優秀なスタッフと高い研究水準に裏付けられた自由かつ緻密な教育・研究活動を通してわが国の研究を先導する数多くの研究者を輩出してきました。経営学・商学・会計学の研究分野において、わが国をリードする役割を担ってきました。



「グローバルビジネス」への再編

ビジネス社会における新たな動向について、学際的・総合的に考察するため、本研究科は平成14年(2002年)4月より、従来の経営学専攻と商学専攻の科目群を「グローバルビジネス」という基本コンセプトのもとに再編成し、フレキシブルな教育・研究体制となつていきます。

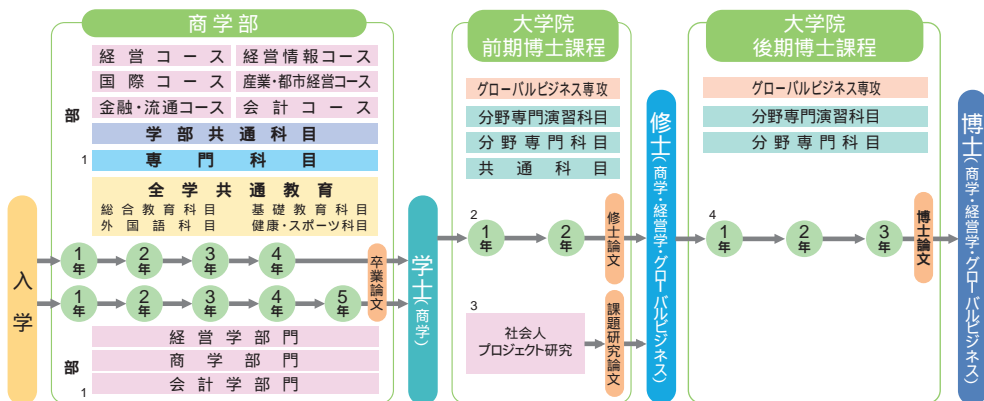
経済の国際化やIT革命さらには環境問題への関心の高まりは、これまでの国民経済や企業・市場概念の再考を迫りますが、こうした現実社会に生起している質的变化に真正面から取り組むには、従来の細分化された学問体系をただ拡充・強化するだけでは十分ではなく、従来の学問分野を超えて、研究対象を広域的・学際的・総合的に捉えなおすことのできる、グローバルな学問体系の創造が必要となつていきます。

「グローバル」にこめられた意味

新専攻のコンセプトである「グローバルビジネス」の「グローバル」とは単なる国際化を意味するものではありません。研究対象の把握が地球的の広がりを持つと同時に、地域の特徴が鮮明となりつつあること、また学問的方法論としても総合的・包括的な方法論が必要となると同時に、より専門的・分析的なそれが求められていること

ビジネス社会の新たな動向を考察する

と、こうした学問的背景を示しています。本研究科はこうした新しいコンセプトのもとで、高水準の研究成果を生み出すための最大限の努力をしています。



1:カリキュラム編成は、部・部で、ほぼ同じです。 2:「商学」以外の学士も入学できます。 3:特別選抜を経て入学した社会人学生のプロジェクトです。後期博士課程への進学を希望する場合、修士論文の提出を求められることがあります。 4:「商学・経営学・グローバルビジネス」以外の修士も入学できます。